

台風に備えましょう

問 防災基地対策係 ☎ 53-1212(内線208)

沖縄県には毎年多くの台風が接近し、大きな被害をもたらしています。一方で、台風は事前に備えることが可能な災害で、普段からの備えが被害を未然に防いだり、軽減したりすることが可能です。

台風シーズンがやって来ます。災害への備えをもう一度確認しましょう。

家の外の備え

- 窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、必要に応じて補強する。
- 側溝や排水溝は掃除して水はけを良くしておく。
- 風で飛ばされそうな物は飛ばないように固定するか家の中へ格納する。

家の中の備え

- 非常用品の確認
懐中電灯、携帯用ラジオ(乾電池)、救急薬品、衣類、非常用食品、携帯電話の充電器(電池式)、携帯ボンベ式コンロ、貴重品など
- 室内からの安全対策をする。
飛散防止フィルムを窓ガラスに貼る。万が一の飛来物の飛び込みに備えてカーテンなどを下ろしておく。
- 水の確保
断水に備えて飲料水を確保するほか、浴槽に水を張るなどして生活用水を確保する。

避難場所の確認など

- 普段から家族で避難場所や連絡方法を話し合っておく。
名護市では、暴風警報が発表された場合、市役所各支所や中央公民館に避難所を開設します。また、地域のコミュニティ施設(公民館など)が自主的に避難所を開設している場合があります。普段から確認をしておくようにしましょう。
- 身近な親類や知人宅への避難も有効な手段です。
- 避難するときは、持ち物を最小限にして、両手が使えるようにしておく。
- 台風時に避難場所などの情報を名護市役所ホームページやフェイスブックで発信します。



フェイスブックに「いいね!」をお願いします。



停電や通信障害などを防ぐために!

日頃から樹木の適切な管理を心がけてください。

台風の接近に伴う強風などにより、倒木による電線や電話線の断線、道路の寸断などが発生します。

こうした事故を未然に防ぐために、自らが所有する土地にある樹木などの管理をお願いします。私有地から張り出している枝は、市では切ることができないことから、所有者において、枝払い、伐採などの適切な管理をお願いします。

飛散物の防止をお願いします

台風発生時には、トタンや看板、農業用ビニールなどが飛散し、電柱や電線に接触することで停電が発生することがあります。台風が接近する前に、しっかりと固定するなど早めの対策をお願いします。



台風などに伴う停電情報について

停電などの問い合わせについて、台風時には沖縄電力(株)コールセンターへの電話が集中し、つながりにくい状態になるため、沖縄電力(株)では次の情報提供サービスを提供していますので参考にしてください。

- 停電情報配信サービス(メール配信サービス)
お客さまが登録したeメールアドレスに、台風時の停電情報が送信されるサービスです。
- 地図表示サービス
パソコン・スマートフォンなどで、停電地域を市町村ごとに地図で確認できるサービスです。
- 停電問い合わせサービス
パソコンや携帯電話などで、「ご自宅の停電状況等の確認」および「電線断線、電柱倒壊などの情報提供受付」が行えるサービスです。停電状況を確認する場合は電気番号が必要になります。



お客さまの電気番号をご記入し、停電問い合わせサービス利用時にご活用ください。

画番号	家番号	枝	CD

※詳しくは、沖縄電力ホームページ【<http://www.okiden.co.jp>】の「台風などに伴う停電情報はこちら」をご覧ください。